

## 太子高校の飛翔 その8

### 「翔る！太子高生」が羽ばたいた！ ②

本年度は、太子高校の「飛翔の年」と位置づけて、「翔る」を合い言葉に教育活動を展開します。この通信で本校の取組みについてお話することで、太子高校が飛翔する様子を知っていただければと考えています。

さて、真夏の台湾へ羽ばたいたお話です。アジアに目を向けることは、世界に目を開くことになるという思いで、今年から台湾コースを新設しました。PTA と同窓会のご理解があつてのことです。ありがとうございます。初回なので、校長の私が引率してきました。

まずは、台中市の国立豊原高級中學で交流です。交流会では英語。本校生は中国語でも挨拶をしましたが、やはり英語の方が使いやすいようでした。授業にも参加しました。ここでも使用言語は英語です。台湾では、日本のアニメが大人気のように、「アニメで日本語を覚えました」と日本語で挨拶されたのには、少々驚きました。「みんな（というのは、太子高校生を指しています）かわいいですね」「はい、ありがとう(^o^)」「おまえ（これは、私を指しています）も、かわいいです」「おお、ありがとう！（^\_^）」なるほど、アニメでは相手のことを「おまえ」と呼んでいるものが多いですね。これも日本の文化です。（ふふふ、海外ではわたしでも「かわいい」のですよ！！）

次に台北市立景美女子高級中學での交流です。ここでも、ほぼ英語での会話でした。交流会の通訳は、景美高中の英語の先生がしてくださいました。日本から来た高校との交流は、付き添っているガイドさんが、台湾語を日本語に通訳することが普通だそうです。太子高校生が、全て英語で通じたことを大変高く評価して頂きました。本校生にも、英語交流のハードルは高かったのですが、みんな良く頑張りました。

台湾での語学研修は、5日間英語に漬かりっぱなしでした。同年代の高校生が母国語と同じくらい流ちょうに英語を操る姿から、本校生は大いに刺激を受けました。高校生徒の交流から得たものは、「広い視野と向上心」。台湾は食べ物だけでなく人間力向上にもかなり「おいしい」国でした。

## ONE SHOT



正面玄関を入った事務室の受付窓の横に、この旗が立てかけてあります。今年度内閣府から指定を受けた「防災教育チャレンジプラン」推進校の旗です。文化祭の非常食配布のテント横にも立てておいたのですが、あまり目を引かなかったようです。残念……。この夏休みには、生徒会を中心に防災マップと防災ビデオづくりを進めています。「中国語」「ハングル」「英語」での作成は大変ですが、外国人にインタビューに行ったり防災の専門家から直接のポイントを学んだり、一生懸命です。本校においてになった時は、ちょっと旗にもご注目ください。

### 学校の力・イ・タ・ン

町内の商店主の方から伺った話です。お買い物に来られたお客様が、太子高校卒業生とそのお母様だったので、太子高校の話になりました。「この子のきょうだいは別の学校に行きましたが、太子高校の雰囲気は別格ですね。みんなが生き生きとしています。あんな学校は他には知りません」とおっしゃいましたよ、と。町内でのお話が校長までストレートに届く。なんて素敵なことでしょうか。